

東北の神様・仏様・民間信仰

東北でまつられている神様、仏像、石仏、また地元に住む人々の間で語り継がれている民間信仰などを紹介します。お住まいの近くの神社や、寺社に伝承されている話を知ること、地元への理解や愛着が深まるのではないのでしょうか。福島県内に関することは、「本の森への道しるべ ふるさと心-ふくしまの仏像を訪ねて」で紹介しています。併せてご覧下さい。

神様

探訪神々のふる里 10 みちのくの神と祈り	池田弥三郎/監修	小学館	1982	170.8/T/10
みちのくに語り継がれてきた信仰や伝承が語られています。文中に登場した主な神社の紹介が巻末にあります。				
日本の神々 神社と聖地12 東北・北海道	谷川健一/編	白水社	1984	170.8/N/12
磐城、岩代など国ごとの章に分けられ、県内の神社としては飯野八幡神社や安積国造神社などが紹介されています。「飯館村大倉の葉山籠もり」「東堂山の馬神信仰」についても書かれています。				

仏様

円空研究2 特集:関東・東北・北海道	円空学会/編	人間の科学社	1973	718.3/E2/2
図説みちのく古仏紀行(ふくろうの本)	大矢邦宣/著	河出書房新社	1999	718/O1
福島市の大蔵寺の田村麻呂伝説の巨大観音、いわき市の白水阿弥陀堂が紹介されています。				
旅の仏たち 地方仏紀行 1 みちのくの仏たち・東国の仏たち	丸山尚一/著	毎日新聞社	2002	718.3/M2/2-1
地方仏を歩く 3 東北・関東・中部編	丸山尚一/著	NHK出版	2004	718/マ042/3
県内に関しては、徳一菩薩についての紀行文があります。				
日本の石仏 9 東北編	板橋英三/編	国書刊行会	1984	718.4/N3/9
福島県の中世の自然石板碑(供養塔)が写真つきで紹介されています。				
仏像集成 1 日本の仏像(北海道・東北・関東)	久野健/編	学生社	1989	718.04/B1

民間信仰

雨の神:信仰と伝説	高谷重夫/著	岩崎美術社	1984	385.1/T6
竈神と廁神:異界と此の世の境	飯島吉晴/著	人文書院	1986	385.1/I7
都道府県別 祭礼行事 (全47巻)	高橋秀雄/編	おうふう	1993	385.2/S6/
ナマハゲ(民俗選書13)	稲 雄次/著	秋田文化出版社	1985	385.1/I5
目でみる民俗神シリーズ 全3巻	萩原秀三郎/文	東京美術	1988	385.1/H3
もうひとつの世界 = 庶民信仰	河北新報社編集	勁草書房	1984	385.1/K15
霊山と信仰の世界:奥羽の民衆と信仰	伊藤清朗/著	吉川弘文館	1997	387/I3

お調べのことがございましたら、図書館のカウンターでおたずねください。